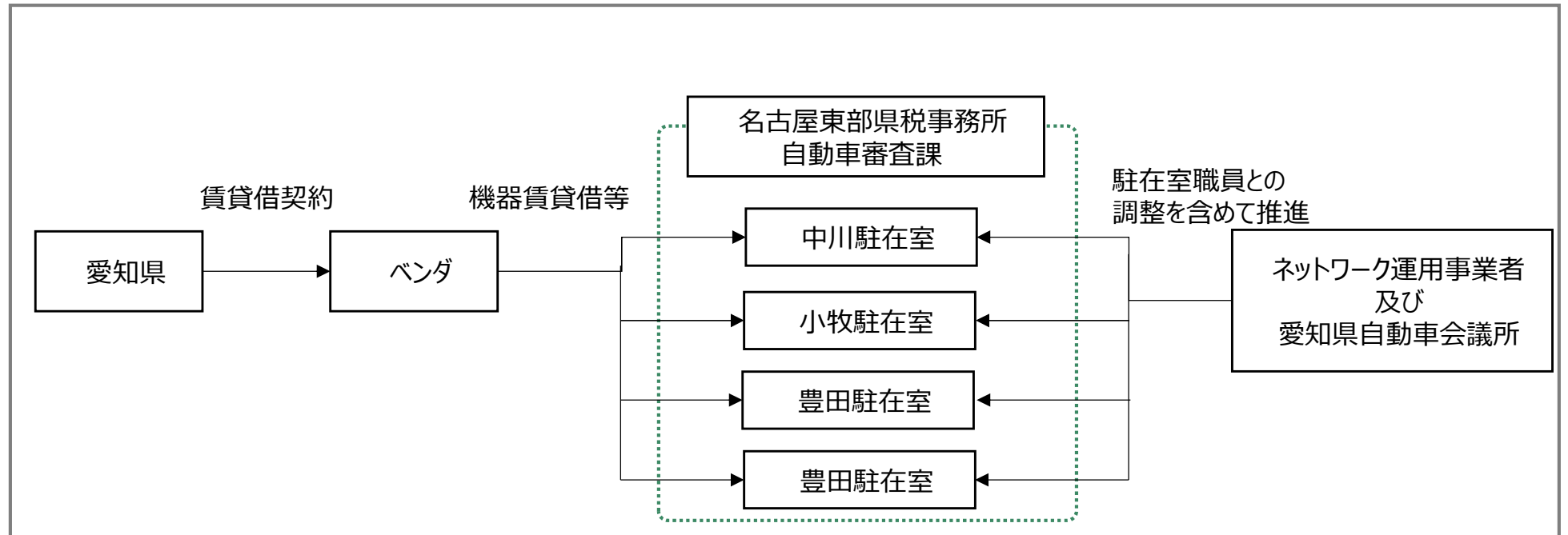


事業概要【電子車検証連携による自動車税申告書記入サポートシステム実装事業】

自治体名	愛知県	人口	7,455,000人	事業費	9,346千円
事業概要	2023年1月にICタグ付きの電子車検証が導入されたが、車検証情報はICタグに格納され、券面には一部の基本情報のみが記載されている。車検証情報の確認には、専用の車検証閲覧アプリやICカードリーダーが必要となり、申告書記入に必要な情報を券面で確認できないことやパソコン等を見ながら申告書を記入する必要があり、操作に時間がかかり、端末利用のための待ち時間がかかるなど閲覧環境に課題がある。そこで電子車検証のICタグ情報を活用し、納税義務者等が窓口で行う自動車税申告書の記入を自動化する「自動車税申告書記入サポートシステム」を導入することで、電子車検証を読み取り、申告書へ必要項目を自動印字することで、手書き負担、誤記、手戻りを削減し、手順の効率化を図る。				
具体サービス	- 来庁者（納税義務者等）が電子車検証を提示し、車検証閲覧アプリでICタグ情報を読み取る。 - 関連ファイルの取得を検知して、システムが印刷指示画面を起動し、申告書の所定項目を自動印字する。 - 印刷後は関連ファイルを自動削除し、放置時はセッションタイムアウトで情報の置き忘れを防止する。 ■ 自動車税申告書記入サポートシステムの運用イメージ 国土交通省サイトからダウンロードした情報をもとに自動車税申告書サポートシステムで申告書に一部自動印刷。 電子車検証をリーダーにタッチ。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 本サービスによる申告書自動印字件数 【アウトカム指標（成果指標）】 申告書記入・提出に要する平均所要時間（来庁者の手書き工程の削減）				

実施体制

■ 事業実施体制



名称	役割
愛知県	・ 企画、設計、開発、運用・保守の管理
名古屋東部県税事務所自動車審査課	・ 各駐在室の指導・助言等
ネットワーク運用事業者及び愛知県自動車会議所	・ 駐在室職員と調整を含めて推進
ベンダ	・ 機器賃貸借・導入・保守・マニュアル/かんたん利用ガイド/利用促進ポスター作製を担う

具体的用途

■ 実施計画上の経費内訳に記載された内容

経費項目	数量	支出方法	備考
アプリケーションライセンス費	一式	使用料及び 賃借料	
機器リース費	10セット	使用料及び 賃借料	PC端末、ドットインパクトプリンタ等
ネットワーク関係費	4 セット	使用料及び 賃借料	
保守費	一式	使用料及び 賃借料	アプリケーション・ハードウェア保守
運用業務費	一式	使用料及び 賃借料	関係部署との合意形成・事前調査等